

介護支援専門員の多職種連携協働に関する探索的研究：性格特性に着目して に関する研究のお知らせ

神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間	2023年11月27日～2024年3月31日
研究課題	介護支援専門員の多職種連携協働に関する探索的研究：性格特性に着目して
研究の概要	<p>目的及び意義：本研究の目的は、現在日本で増加する医療・介護ニーズに対して適切なサービス提供を継続して行うために必要な要素である多職種連携協働の実態とその関連する因子について探索的に調査し、これらの関連性を明らかにすることにある。そして、多職種連携協働の実情を改善する要素の可能性を示唆することにある。</p> <p>具体的には、介護支援専門員（以下、ケアマネジャー）による多職種連携協働の実態を明らかにするために、Big Five 評価スケールである日本語版 Ten Item Personality Inventory (以下、TIPI-J) 1) と、多職種協働評価スケールである日本語版多職種連携協働評価スケール (以下、AITCS-II-J) 2) を使用した無記名自記式質問紙調査を実施し、これらの関連性を探索的に検討する。</p> <p>対象：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千葉県市原市の居宅介護支援センターに所属している介護支援専門員（228名）。 ・ハートページナビ千葉県市原市版に登録している居宅介護支援事業所に記載のある介護支援専門員の総数を母集団とする。 <p>方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無記名自記式質問紙調査（基礎情報、性格特性(TIPI-J)、AITCS-II-Jを含む） ・アンケートは Google Form を用いて作成し、電子メール（もしくは FAX）にて QR コード・アドレスの配布を行う。調査対象者はそれぞれ QR コードもしくはアドレスをスマートフォン、タブレット、PC などの端末から読み込み、インターネット上のサイトにアクセスしアンケートへ回答する。 ・データ解析は、t 検定を使用する。
研究組織	【研究代表者】ヘルスイノベーション研究科 修士課程 長田 真弥
個人情報の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・本研究の無記名自記式質問紙調査は全て匿名で行う。 ・個人が特定できないよう No. にし、保管する。No. の付与は Google スプレッドシートにてアンケートの回答と同時に No. が付与されるよう SEQUENCE 関数を用いて自動に No. が振り分けられるよう設定した。 ・データはパスワードをかけて制限された一台のパソコン上で管理する。 ・Google Form はアンケート実施・回収後に削除する。 ・Google クラウド上のアンケートの回答データは、ダウンロードしたのちクラウド上のデータを削除する。ダウンロードした回答データは、直ちに外部記憶媒体へ移行して自宅の鍵付き棚に保管し、研究終了後は直ちに外部記憶媒体を破壊する。トランスクリプトや研究に使用したメモなどの資料は、電子データはインターネットから遮断した外部

	記憶媒体にて、紙資料はそのまま、研究終了後 10 年間鍵付き棚にて保管する。管理期間終了後、外部記憶媒体は破壊し、紙媒体のデータはシュレッダー等にて完全に廃棄する。 <ul style="list-style-type: none">・ 回答内容は全て統計処理を行い、個別のデータは公表しない。・ 学会や論文等に使用するが、事業所、個人を特定できる情報は一切公開しない。
その他	

対象となる方で、研究の内容や、ご自身の検査結果などの研究への使用に関して、より詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご協力よろしくお願い申し上げます。

〔問い合わせ先〕

研究代表者：ヘルスイノベーション研究科 修士課程 長田 真弥

TEL : 044-589-8100 (代表)